

貴志小だより

令和4年 4月 No1

和歌山市立 貴志小学校

<http://www7.wakayama-wky.ed.jp/kishi-es/>

☎640-8441 和歌山市栄谷 895-2

☎452-5123

【思いやる心で結ぶ貴志の里】

令和4年度が始まりました。お子様のご進級おめでとうございます。子どもたちは新しい学年・学級での学習や生活に、希望といくらかの不安を抱いて、始業式を迎えたことでしょう。私たち教職員は、そのような子どもたちの思いを受け止め子どもたちに寄り添いながら、教育活動を進めていきたいと思ひます。4月の人事異動で12人の新しい教職員がこの貴志小学校に仲間入りしました。新しい教職員と協力し、力を尽くしてまいりますので、一年間どうぞよろしくお願い致します。

令和3年度の卒業生が、卒業する前に、1年間の思い出を詠んだ句が廊下に掲示されていました。その中の一句「仲間へと みちびいてくれる 桜風」に、私は心打たれました。6年生が詠んだとすれば、中学校への進級に胸を弾ませる句でしょうか。数人の制服姿の中学生に舞い降りる桜の花びらが想像できます。しかし、私には別れを惜しみ、桜を見上げ思い出に浸る句にも思えました。6年生の卒業、先生方との別れ。校庭の桜を見るたび、6年生や先生方と過ごしたワンシーンが目に浮かびました。廊下に掲示されていた6年生の川柳



わずか18音の言葉が、桜をみる私の心を動かし続けているのです。

このように、言葉の持つ力は素晴らしいものがあります。貴志小学校の子どもたちにも、自分が発する言葉を大切にしてほしいと思ひます。始業式では、人の心を温かくする「ふわふわ言葉」を、貴志小学校に増やしていこうと話しました。「ありがとう。」「大丈夫?」「がんばろう。」など、「ふわふわ言葉」を増やし、子供たちと力を合わせて、温かさのあふれた貴志小学校にしたいと考えています。

また、新型コロナウイルスの出現からおよそ2年、今年度も終息の兆しが見えない状態です。現在、新型コロナウイルスの感染は、オミクロン株からステルスオミクロン株に置き換わる懸念が報道されています。本年度も昨年度同様、子どもの健康を最優先に、できるだけ行事等を行っていききたいと考えています。引き続き、貴志教育に対するご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。